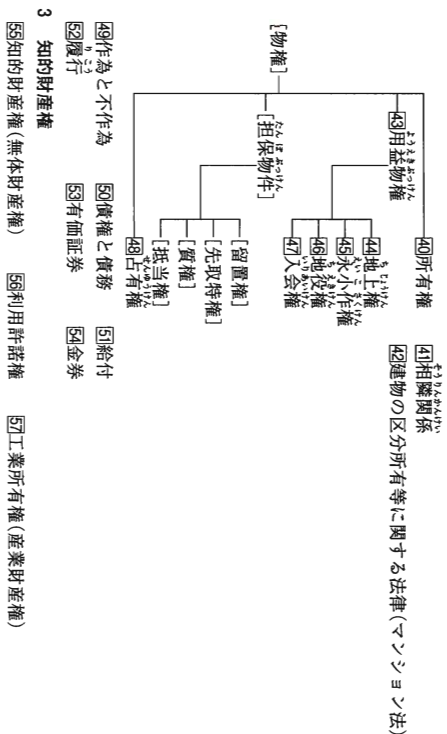


40	法令の制限内で物を自由に使用し、収益し、処分するというように、全面的に物を支配することのできる権利を何というか。	
41	民法は、土地利用の調整を図るために、隣接する土地の所有者に対して相互の権利にある程度制限し、協力し合う義務を負わせているが、これを何というか。	
42	マンションの一室のように、一棟の建物の一部(区分建物)を独立した所有権の対象とすることができるようにし、その権利関係について定めた法律は何か。	
43	他人の所有する土地を一定の制限内で使用・収益することを内容とする4種類の物権を、総称して何というか。	
44	上記の④のうち、建物や橋など工作物の築造、果樹や花木など有益な樹木の植林といったことのために他人の土地を使用できる権利を何というか。	
45	上記の④のうち、小作料を支払って耕作や牧畜のために他人の土地を使用できる権利を何というか。	
46	上記の④のうち、通行・引水など、自己の土地の便益のために他人の土地を利用することのできる権利を何というか。	
47	古来の慣習に基づき、農村の人々が他人の土地に入り、たき木や草などを取ることでできる権利を何というか。	
48	社会の秩序を維持するために、民法では、物を事実上自分の支配下においている状態をとりあえず一つの権利として保護しているが、この権利を何というか。	
49	例えば、商品を引き渡すというように、一定の行為をすることと、高い建物を建てないというように、一定の行為をしないことを、それぞれ何というか。	
50	特定の人に対して一定の行為を求める権利と、それに対応する義務をそれぞれ何というか。	
51	債権の内容である作為と不作為を何というか。	
52	債務者が正当な給付をして債権を消滅させることを何というか。	
53	手形や小切手など、財産権を表した証券で、その権利の行使や移転に証券の所持が必要なるものを総称して何というか。	
54	郵便切手や紙幣など、財産権を表したものであるが、証券というよりはそれ自体に価値が認められるものを総称して何というか。	
55	発明、創作、思想の表現、または顧客吸引力など、人間の知的活動の成果が生み出す経済的な利益に対する支配権を総称して何というか。	
56	自分が創作した知的財産を、自らの判断と意思で他人に利用させたり、譲渡したりすることのできる権利を何というか。	
57	特許権・実用新案権・意匠権・商標権など、産業上の無形の利益を対象とする権利を総称して何というか。	

答



58 正式名称を「特定農林水産物等の名称の保護に関する法律」といい、特定の産地と品質などの面で結び付きのある農林水産物や食品などの名称(地理的表示)を知的財産として保護する法律を何というか。

59 法の場所的な適用範囲を自国領域内に限定する考え方を何というか。

60 自然法則を利用した技術的創作を何というか。

61 工業所有権に関するパリ条約や著作権に関するベルヌ条約に関する事務を取り扱っている、国際連合の専門機関の一つを何というか。

62 新しい機械、その使用方法、またはその製造方法を発明し、特許庁で審査され、登録を受けた者に認められる権利を何というか。

63 上の⑥の審査方法の一つで、出願書類の方式審査と発明に関する実体審査の二つを経て、権利を与える方法を何というか。

64 先に出願をした者に権利を認めるという考え方を何というか。

65 他人が許可なく知的財産権の対象となるものを使用している場合に、それをやめさせるとともに、将来その権利を侵害しないような予防措置を求めることを何というか。

66 物品の形状・構造・組み合わせを変え、技術的効果が生じる考案をし、特許庁で登録を受けた者に認められる権利を何というか。

67 上の⑦の認定要件の一つであり、保護する考案を、物品の形態に限定し、三次元空間に存在するものでなければならぬとするものを何というか。

68 特定の工業所有権に採用されているもので、特許庁に出願すれば、原簿に無審査で登録され、権利が取得できるという方針を何というか。

69 特許などの出願後、案件に対して行われる簡易な審査のことで、具体的には、提出された審査資料の記述方法が正しいかどうかを審査するものを何というか。

70 物品の形状・模様・色彩、またはその結合を変え、美感を起させる創作をし、その施すべき物品を指定して特許庁で登録を受けた者に認められる権利を何というか。

71 意匠として認める場合に、工業的生産過程を通じて、大量生産できるものにかざるという要件を何というか。

72 事業者が商品や役務に使用する識別性のあるマークなどについて、それを付するものを指定し、特許庁で登録を受けた者に認められる権利を何というか。

答

- ⑥地理的表示法
- ⑦商標法
- ⑧特許法
- ⑨世界知的所有権機関(WIPO)
- ⑩特許権
- ⑪審査主義
- ⑫先願主義
- ⑬差止請求
- ⑭実用新案権
- ⑮形態性要件
- ⑯無審査主義
- ⑰方式審査
- ⑱意匠権
- ㉑工業上の利用可能性
- ㉒商標権

73	商標権が認められるための要件の一つで、商品や役務の商標が、他と識別できるものであることを何というか。
74	農産物、林産物および水産物の生産のために栽培される種子植物、しだ類、せんたい類、多細胞の藻類その他政令で定める植物のことを何というか。
75	新しい上の④の品種を育成し、農林水産省で登録を受けた者に認められる権利を何というか。
76	半導体集積回路の配置を創作し、経済産業省で登録を受けた者に認められる権利を何というか。
77	著作者、すなわち著作物を創作する者の権利を何というか。
78	著作者の権利およびこれに隣接する権利を定め、その保護を目的とする法律を何というか。
79	文芸、学術、美術または音楽の範囲に属する思想、または感情の創作的表現を何というか。
80	上の④の翻訳、編曲、変形、映画化その他翻案(変更)などをして創作性のあるものを何というか。
81	新聞、雑誌、百科事典など素材の選択または配列で創作性のあるものを何というか。
82	著作権の発生のためには、いかなる方式も必要とせず、著作物の誕生とともに著作権も発生するという制度を何というか。
83	実演家・レコード製作者・放送事業者などが、著作物を利用する(録音・録画・複製などをする)際に認められる、著作権に準ずる権利を何というか。

Ⅲ 取引に関する法 その1. 財産権と契約、そしてその保護

1	売買や賃借などの法律上の効果を発生させたいという意思を他人に伝えることを何というか。
2	契約を成立させるためには二つの意思表示の合致が必要であるが、それはどのような意思表示か。
3	契約の当事者は、契約をするか・しないか、また、その内容や形式、相手方を自分の意思で決めることができるかとされているが、民法のこの基本原則を何というか。
4	電気やガスの供給、運送、保険、預金などの契約のように、当事者の一方があらかじめ決めておいた定型的な契約内容に従って結ばれる契約を何というか。

答

- ④その他識別力要件

④農林水産植物

④育成者権

④回路配置利用権

⑦著作権

⑦著作権

⑧二次的著作物

⑧編集著作物

⑧無方式主義

⑧著作隣接権
- Ⅲ 取引に関する法 その1. 財産権と契約、そしてその保護
- 1 財産権と契約
- ①意思表示

②「申し込み」と「承諾」

③契約自由の原則

④付合契約——「普通取引」約款
- 「内容決定の自由」

「締結の自由」

「相手方選択の自由」

「形式選択の自由」

5	ある事柄や事情を知らないことと知っていることをそれぞれ何というか。
6	ある事柄や事情を知らず、その知らないことについて落ち度がないことを何というか。
7	表意者の真意が正しく表示されず、真意と表示がくい違っている場合のように、意思表示が真意を欠くことを何というか。
8	うそや冗談、追従などを言う場合のように、真意でないことを自分で知りながら、真意とくい違った意思表示をすることを何というか。
9	友だちと示し合わせて第三者をだます場合のように、相手方と相談し、真意とくい違う偽りの意思表示をすることを何というか。
10	思い違いや言い違いによってなされた意思表示のことをいい、真意と意思表示の内容が一致していないことに表意者自身が気づかない場合の意思表示を何というか。
11	内心の意思が本人の自由な判断によって決定されたのではなく、他人から欺かれたり、強迫されたりしてなされた意思表示を何というか。
12	隣地者間での意思表示は、原則として意思表示が相手方に到達したときから効力が生じるものとされているが、この考え方を何というか。
13	取引の迅速を図るため、承諾の意思表示については、例外として発信のときに意思表示の効力が発生するものとされているが、この考え方を何というか。
14	例えば、公序良俗に反する行為のように、外形上は法律行為として成立しているも、最初から効力が発生しないものとされる法律行為を何というか。
15	いちおう有効に成立しているが、取り消せばはじめにさかのぼって無効とされ、追認すればはじめから有効であったことが確定する法律行為を何というか。
16	法律行為の存在を前提にした一定の行為がなされたため、意思表示がなくとも追認があったとみなされることを何というか。
17	法律行為の効力の発生あるいは消滅が、将来の不確定な事実にかかっている場合に、その事実のことを何というか。
18	条件には、その成就まで法律行為の効力の発生を停止させるものと、それが成就することで法律行為の効力を消滅させるものがあるが、それぞれを何というか。
19	法律行為の効力の発生あるいは消滅が、将来必ず到来する事実にかかっている場合に、その事実のことを何というか。
20	上記の⑨には、将来到来する時期が確定している場合と、到来の時期が不確定な場合とがあるが、それぞれを何というか。

答

- ⑤善意と悪意

⑥善意無過失

⑦真意でない意思表示

「意思の不存在」

⑧心裡留保

⑨虚偽表示(通謀虚偽表示)

⑩要素の錯誤による意思表示

「意思表示の効力発生時期」

⑫到達主義

⑬発信主義

⑪瑕疵ある意思表示

「詐欺による意思表示」

「強迫による意思表示」
- ⑭無効な法律行為
- ⑮取り消しのできる法律行為
- ⑯期限
- ⑰条件
- ⑱停止条件と解除条件
- ⑲期限
- ⑳確定期限と不確定期限
- ⑯法定追認

21	ある時点から他の時点までの継続した時間のことを何というか。また、これを計算する際、民法では翌日から起算することになっているが、この原則を何というか。	
22	他人が本人のために意思表示をし、それによって本人が直接に権利・義務を取得する制度を何というか。	
23	代理行為の際、相手方に対して自分が代理人であることを事前に明らかにすることを何というか。また、それを代理の成立要件としている民法の考え方を何というか。	
24	代理には、法律の規定に基づいて行われる場合と、本人と代理人との間の代理権授手契約に基づいて行われる場合とがあるが、それぞれ何というか。	
25	代理権を与えた証として、本人から代理人へ渡される書面を何というか。また、その一部を記載せず、適宜記入する権利を代理人に与えた特殊なものを何というか。	
26	委任された事務を処理するにあたって求められる注意で、受任者の職業や立場にある人ならば、通常は心がけるであろう程度の注意を何というか。	
27	代理権がないに行われた代理行為を何というか。また、そのうち、本人と自称代理人との間に特別な関係があり、相手方が信じてもやむを得ない場合を何というか。	
28	売買のように、契約の当事者双方が互いに相対する債務を負う契約と、贈与のように、当事者の一方だけが債務を負う契約をそれぞれ何というか。	
29	売買のように、経済的な対価関係にある利益が授受される契約と、贈与のように、一方だけが利益を受けて対価を支払わない契約をそれぞれ何というか。	
30	売買のように、意思表示の合致だけで成立する契約と、消費貸借のように、意思表示の合致に加え、物の引き渡しがないと成立しない契約をそれぞれ何というか。	
31	当事者の一方が財産権を相手方に移転することを約束し、相手方がその代金を支払うことを約束することによって、効力を生ずる契約を何というか。	
32	売買契約を締結する際、契約解除権を留保するために買い主から売り主へ支払われ、契約が履行されると代金の一部にあてられる金銭などを何というか。	
33	特約のない売買契約において、目的物の所有権が売り主から買い主へと移転する時期はいつか。	
34	一定の事項を公の帳簿に記載して公示する制度を何というか。また、そのうち、不動産について行われるものを三種類あげなさい。	
35	動産と不動産とは、所有権移転を第三者に対抗するための要件が異なっているが、それはそれぞれ何か。	
36	所有権の移転や地上権・抵当権などの設定については、権利関係を公示して取引の安全を図るため、登記や引き渡しが必要とされているが、この原則を何というか。	

答

- ②期間と初日不算入の原則
- ②代理 ②顕名と顕名主義
- ④法定代理と任意代理 ④委任状と白紙委任状
- ④善良な管理者の注意 ④無権代理と表見代理
- 【契約の種類】――④有償契約と無償契約
④諾成契約と要物契約
- 2 物の売買
- ③売買 ③手付 ③契約の成立時
- ④登記――④保存登記 ④移転登記 ④仮登記
- ⑤引き渡しと登記
- ⑥物権変動における公示の原則

37	権利がありそうな外形を信じて取引をした者を保護するために、その者に当該権利の取得を認めるという原則を何というか。	
38	動産の占有者を信用して買い、その引き渡しを受けた買い主は、そう信じたことに過失がなければその所有権を取得するが、このような制度を何というか。	
39	売却債権や貸付債権のように、特定の人を債権者とする債権を何というか。	
40	小切手や手形など、あらかじめ債権譲渡による流通が予定されているため、証券が作られ、特定の人またはその指図人を債権者とする債権を何というか。	
41	売買の目的物が完全でなかった場合、当事者間の公平を図り、取引の信用を確保するために、売り主が買い主に対して負わなければならない責任を何というか。	
42	売買の目的物自体に外からわからない瑕疵があった場合、売り主が負わなければならない担保責任を特に何というか。	
43	売買契約などでは、相手方の履行があるまでは自分の債務の履行を拒むことができるが、当事者双方に認められているこのような権利を何というか。	
44	特定物の売買契約などで、一方の債務が当事者に責任のない原因で履行できなくなった場合、その損失は債権者が負担することになるが、これを何というか。	
45	無償で財産権を相手に与えることを約束し、相手方がこれを承諾するという契約を何というか。	
46	金銭をはじめ、米や油、その他の物を借りて、それと同種・同等・同量の物を返すことを約束する片務・無償・要物契約を何というか。	
47	金銭の消費貸借における利息の率は、契約によって決められていない場合、民法上は年5分、商法上は年6分とされているが、この利率を総称して何というか。	
48	金銭の消費貸借における約定利率には、違反すると行政処分の対象となる上限金利と刑罰が科される上限金利があるが、そのそれぞれを定めている法律は何か。	
49	金銭の消費貸借において、貸し主が借り主へ貸し付ける金銭のなから、利息の前払いとしてあらかじめ一定額を控除することを何というか。	
50	目的物として不動産や動産を借り、賃料を支払ってこれを利用することを約束する片務・有償・諾成契約を何というか。	
51	借地人・借家人の立場は、民法の賃貸借の規定だけでは十分に保護されない。そこで、その強化を図るために特別法が制定されているが、その法律名は何か。	
52	借地人・借家人の立場が特別法によって強化された結果、土地や建物についての賃借権が物権同様の効力をもつ傾向が見られるが、これは何と称されているか。	
53	借地権のうち、契約期間が満了したときにその更新が行われず、そこで契約が終了して権利が消滅するものを何というか。	
54	契約期間の終了によって借地権が消滅したとき、借地人が地主に対して借地上の建物を時価で買い取るよう請求する権利を何というか。	

答

- ⑦物権変動における公信の原則――⑧動産の即時取得(善意取得)
- 【債権の種類】――③指名債権 ④指図債権
- ④売り主の担保責任――【権利に瑕疵がある場合】――④瑕疵担保責任
- ④同時履行の抗弁権
- 【危険負担の問題】――【危険負担における債務者主義】 ④危険負担における債権者主義
- ④譲与
- 3 物の賃借
- ⑥消費貸借 ⑥利息の貸引
- ⑤賃貸借 ⑤定期借地権 ⑤建物買取請求権
- 【利率の種類】――④法定利率 ④約定利率――④利息制限法と出資取締法
- ⑤借地借家法 ⑤不動産賃貸借権の物権化

55	建物の賃貸借契約が終了した場合に、借家人が、家主の同意を得て建物に加えた造作を時価で家主に買い取るよう請求できる権利を何というか。
56	建物の賃貸借契約において、契約期間が満了したときにその更新が行われず、そこで契約が終了して権利が消滅する制度を何というか。
57	土地・建物の賃貸借契約において、地代・家賃の滞納や借家の破損などの担保として、賃借人があらかじめ賃借人に預ける金銭を何というか。
58	土地・建物の賃貸借契約において、賃借権を与えることに対する対価として、契約時に賃借人が賃借人から受け取る金銭を何というか。
59	目的物として動産や不動産を借り、使用・収益した後、それ自体を返すことを約束する片務・無償・要物契約を何というか。
60	ある事実状態が一定期間続いた場合に、これを尊重して、法律上の権利関係として認める制度を何というか。
61	時効のうち、一定の期間、権利を行使しないことに対し、権利を消滅させる制度を何というか。
62	時効のうち、一定の期間、事実上、権利を継続して行使する者に、その権利を取得させる制度を何というか。
63	時効の成立には一定の事実状態の継続が必要であるが、それを妨げるような事情が発生し、時効の期間を再計算しなければならないことを何というか。
64	時効期間の終わり近くに、時効を中断しようと思ってもそれができないような事情が発生し、時効の完成が延期されることを何というか。
65	時効によって権利を取得する者、または義務を免れる者が、裁判所で時効を主張することを何というか。
66	所有者のない動産を占有することにより、占有者がその所有権を取得することを何というか。
67	忘れ物や落とし物を警察に届け出た者は、警察による公告後3か月たっても所有者が現れなければ、その所有権を取得することになるが、これを何というか。
68	地中に埋まっていた有価物を発見した者は、忘れ物や落とし物の場合と同じ経過をたどることにより、その所有権を取得することになるが、これを何というか。
69	債務者が本来の債務を履行して、債権・債務の関係を消滅させることを何というか。
70	債権者が弁済の目的物の受領を拒んでいるような場合に、債務者が弁済の目的物を法務局やその支局に寄託して債務を免れることを何というか。
71	当事者の相互が、弁済期にある同種類の債権・債務を有している場合に、一方の意思表示によって双方の債権・債務を対当額で消滅させることを何というか。
72	債務者が、債権者の承諾を得て、本来の債務の弁済に代えて他の物をもって弁済し、本来の債務を消滅させることを何というか。

答

- ⑤5造作買取請求権 ⑤6定期建物賃貸借制度
⑤7敷金 ⑤8権利金 ⑤9使用貸借
- 4 契約によらない財産権の変動
- ⑥0時効――⑥1消滅時効 ⑥2時効の停止 ⑥3時効の中断
⑥2取得時効 ⑥3時効の援用
- [所有権取得の特別な場合]――⑥6無主物の帰属
⑥7遺失物拾得 ⑥8埋蔵物発見
- ⑥9弁済――⑦0借記 ⑦1相殺
⑦2代物弁済――⑦3更改――⑦4免除――⑦5混同
- [債権・債務が消滅する場合]――

73	当事者が、もとの債務とは要素の異なる新しい債務を成立させる契約をして、結果的にもとの債務を消滅させることを何というか。
74	債権者が債務者に対して債権を放棄するという一方的な意思表示をして、結果的に債務が消滅することを何というか。
75	債権者と債務者との間で相殺がなされたような場合で、両者が同一人になることにより、結果的に債権・債務が消滅することを何というか。
76	物権が侵害されたことによって生じた損害を「賠償してくれ」と請求する権利を何というか。
77	物権が他人によって侵害されたとき、物権をもつ者は侵害者に対してその排除を請求することができるが、この権利を総称して何というか。
78	自分のもっていた物が取られた場合に、「それを返せ」と請求できる権利を何というか。
79	土地に対する物権の行使が実際に妨げられているとき、「その原因を取り除け」と請求できる権利を何というか。
80	土地に対する物権の行使が妨げられそうなとき、「その危険を取り除け」と請求できる権利を何というか。
81	権利を侵害する者やそのおそれがある者に対して、その侵害の停止や予防を請求する権利を何というか。
82	取引が行われた場合に、債務者が債務を完全に履行しないため、債権者の利益が害されることがあるが、このようなことを総称して何というか。
83	履行しようと思えばできたのに、履行期がきても債務者が債務を履行しなかった場合を何というか。また、その際に債権者が請求できる損害の賠償を何というか。
84	債務者の故意または過失により、債務の履行ができなくなったしまった場合を何というか。また、その際に債権者が請求できる損害の賠償を何というか。
85	履行はなされたが、その実際の内容が、債務者の故意または過失により、債務の本来の内容にそぐわない場合を何というか。
86	契約が解除になったときは、契約前の状態に戻さなければならないという、当事者双方に課された義務を何というか。
87	履行期がきても債務者が債務を履行しないため、債権者が裁判所に訴えて判決を得て、それに基づく強制執行によって履行の実現を図ることを何というか。
88	債権の内容が物の引き渡しや金銭の支払いなどである場合に、債務者の意思にかかわらず、裁判所の手によって直接にそれを実現することを何というか。
89	債務の内容が物の運搬や妨害物の除去など、債務者でなくともできる行為である場合に、それを第三者に行わせて、債務者に費用を負担させることを何というか。
90	債務の内容が債務者以外には履行できないものである場合に、債務者に心理的な圧迫を加えることにより、間接的にその履行を強制することを何というか。

答

- ⑧3更改 ⑧4免除 ⑧5混同
- 5 財産権の保護
- ⑧6不法行為による損害賠償請求権
- ⑧7物権的請求権――⑧7a返還請求権 ⑧7b妨害排除請求権 ⑧7c妨害予防請求権 ⑧7d差止請求権
- ⑧2債務不履行――⑧3履行遅滞と遅延賠償 ⑧4履行不能と填補賠償 ⑧5不完全履行 ⑧6原状回復義務
- ⑧0現実的履行の強制――⑧1直接強制 ⑧2代替執行 ⑧3間接強制